

各 位

会 社 名 株 式 会 社 グ ロ ー バ ル ウ ェ イ
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 各 務 正 人
 (コード番号：3936)
 問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 吉 野 裕 規
 TEL. 03-5441-7193

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2019年5月13日に公表いたしました2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正

2020年3月期 通期連結業績予想の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 1,600	百万円 30	百万円 30	百万円 25	円 銭 21.49
今回修正予想（B）	1,300	△175	△170	△130	△111.50
増減額（B－A）	△300	△205	△200	△155	—
増減率（％）	△18.8	—	—	—	—
（参考）前期連結実績 （2019年3月期）	1,343	△50	△56	△61	△52.46

2. 修正の理由

売上高につきましては、ビジネスアプリケーション事業では、一部のソフトウェア開発契約で大幅な工数増加が発生したため、新規プロジェクトの引き合いに十分に対応できない状況が発生し、期初想定より売上高が減少しました。シェアリングビジネス事業では、CtoC向けサービス（1）及びシェアリング・エコノミー型サービス（2）を展開する株式会社タイムチケットが運営する「TimeTicket（タイムチケット）」において、7月から法人と個人間で個人の時間を販売できるサービスとなる「TimeTicket Pro（タイムチケットプロ）」を開始しユーザー数は増加していますが、法人と個人間のマッチング率が期初想定に達していないため期初想定より売上が減少しています。ソーシャル・ウェブメディア事業では、働く人のための情報プラットフォーム「キャリアコネ」においては、フロントメディアであるキャリアコネ企業研究 Resaco 及びキャリアコネニュースへの訪問者数が堅調に推移したことで売上は期初想定通りに推移しました。しかし、「キャリアコネ転職」では前期に開始した求人広告及び採用代行サービスの新規獲得が期初想定より減少したこと、及び人材紹介を行うリクルーティングサービスの売上が減少していることから、ソーシャル・ウェブメディア事業としては、期初想定より売上高が減少となる見込みです。この結果、売上高は3億円減少し13億円となる見込みです。

営業利益、経常利益につきましては、ビジネスアプリケーション事業では、売上減少及び受注損失計上に伴いセグメント利益が期初想定より減少する見込みです。シェアリングビジネス事業のタイムチケットは、タイムチケットプロの売上増加のため、ユーザー数増加（法人・個人）に重点を置いており、営業体制の強化及び当初計画より広告宣伝費の投入をしたため費用が増加しセグメント利益が期初想定より減少する見込みです。ソーシャル・ウェブメディア事業ではリクルーティングサービスの売上高減少に伴う営業利益の減少を要因として期初想定比で減少を見込んでおります。この結果、営業利益は2億500万円減少し営業損失1億7,500万円となり、経常利益は2億円減少し経常損失1億7,000万円となる見込みです。

（注1）C2C向けサービスとは、商取引の形態のうち主に一般消費者どうしの売買・取引を扱う形態のサービス。

(注2) シェアリング・エコノミー型サービスとは、個人間で、個人が保有する遊休資産（スキルのような無形のものも含む）の貸出しを仲介するサービス。

※本資料に記載されている業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上